

令和元年度 社会福祉法人弥富市社会福祉協議会事業報告

平成31年3月25日理事会、評議員会を開催し、令和元年度（平成31年度）事業計画並びに予算が審議可決された。これに基づいて民間社会福祉事業の効果的運営と組織化活動を推進し、地域福祉の向上に努めた。具体的内容は次のとおりである。

【法人運営部門】

1 総務事業

(1) 法人運営事業

ア 理事会・評議員会の開催

- ・6月6日（木）平成30年度 事業報告及び決算等の審議理事会
- ・6月24日（月）平成30年度 事業報告及び決算等の審議定時評議員会
互選理事会
- ・3月23日（月）令和2年度 事業計画及び予算等の審議理事会・評議員会

イ 評議員選任委員会の開催

- ・6月6日（木）評議員の選任

ウ 社会福祉協議会会員募集

本会の目的達成のため、区長・区長補助員を通じて会員加入に協力をいただいた。

[会費合計 3,471,953円]

(2) 企画広報事業

高額寄付者等の顕彰を行い、社協だより『やとみの福祉』（8月、1月）の発行、本会ホームページや市の広報紙等を活用した情報発信等を行うことにより、本会に対する市民の理解と支援及び活動への参加を促進した。

オリジナルマスコットキャラクター『しゃらんちゃん』のPRに努めた。

2 福祉援助活動事業

(1) 心配ごと相談所事業

ア 心配ごと相談所の運営

毎月3回（市総合福祉センター2回、十四山総合福祉センター1回）

心配ごと相談（人権擁護委員・民生委員等による） 相談件数43件（行政相談4件）法律相談（弁護士による） 相談件数99件

法律相談（弁護士による） 相談件数99件

司法書士相談 相談件数 14件

結婚相談（結婚相談員による） 相談件数 男性4件、女性1件

登録者数 当年度（累計） 男性6（25）名、女性2（7）名

イ 見舞金の贈呈

[火事見舞；2件]

ウ 法外援護費支給

[支給実績；2件]

(2) 福祉用具短期貸出事業

車いすの短期貸出を行った。

[貸出件数；40件、貸出台数；50台、貸出日数；278日]

3 資金貸付事業

(1) 生活福祉資金貸付事業

愛知県社会福祉協議会の生活福祉資金貸付制度の業務委託を受け、低所得者世帯や高齢者世帯、障がい者世帯等に対し、その世帯の経済的自立と生活意欲の助長促進を図り安定した生活が送れるよう生活福祉資金貸付の相談や関係書類の確認、審査等を民生委員協議会と協力しながら行った。

[相談件数 ; 16件、貸付実績 ; 1件]

(2) 暮らし資金貸付事業

愛知県社会福祉協議会の暮らし資金制度の業務委託を受け、低所得者世帯に対し、生活を保全し経済的自立の助長を図るために、暮らしの維持に必要なつなぎ資金の貸付相談や関係書類の確認、審査等を民生委員協議会と協力しながら行った。

[相談件数 ; 7件、貸付実績 ; 7件]

4 共同募金委員会

(1) 共同募金委員会に関する事務を行った。

【地域福祉活動推進部門】

1 地域福祉事業

(1) 福祉でまちづくり事業

ア 地域福祉活動事業

中学生、高校生を対象に市内福祉施設等でのボランティア体験活動を通じて、社会福祉の啓発と青少年の社会参加の契機を図った。また、複数の市内福祉施設や団体と連携した事業展開により、福祉施設と地域の関わりや受援力(支援を受ける力)の意識化を図った。

・6月～11月に開催 参加者数 220名(延べ人数)【実参加者数181名】
(協力実施福祉施設)

社会福祉法人 弥富福社会(輪中の郷) (高齢者 通所 入所)

社会福祉法人 愛燦会(長寿の里) (高齢者 通所 入所)

J A愛知厚生連(海南病院)

株式会社主人公 風の子びれっじ (障がい児・者 通所)

有限会社 光神(弥富市十四山デイサービスセンター) (高齢者 通所)

青少年ボランティアサークル「SMILE」 (地域活動)

音訳ボランティア (障がい者 情報保証)

本法人内チャレンジハウス弥富 (障がい者 通所)

本法人内地域活動支援センター十四山

子ども会連絡協議会

白鳥・弥生・西部・南部・桜・ひので・大藤・栄南・十四山保育所

(趣旨賛同福祉施設)

社会福祉法人 愛知県厚生事業団(愛厚弥富の里) (障がい者 通所 入所)

イ 福祉体験作文・共同募金作品コンクール

優秀作品の表彰を行いました。※歳末福祉映画会と同時開催

・12月8日(日) 市総合社会教育センター 多目的ホール 326名参加

ウ 結婚活動事業

独身男女の出会いの場づくりとして『婚活パーティー』を開催した。

・11月23日(土・祝) 市総合福祉センター 『やとみ♥ふく婚party』

男性17名、女性15名参加 <<カップル4組成立>>

※過去の成立カップルの内3組がご成婚されました。

(2) 団体育成事業

各種団体の活動費の助成を行うほか、事業計画及び実施の援助を行った。

- ・弥富市福寿会連合会（66単位福寿会）― 役員会等及び各種行事開催協力
- ・弥富市遺族会 ― 役員会及び各種行事開催協力
- ・身体障害者福祉会 ― 各種行事開催協力
- ・ひまわり会（心身障害児者父母の会）― 各種行事開催協力
- ・弥富市民生委員協議会、弥富市共同募金委員会、愛西断酒会弥富支部、すっここの会 ― 活動費助成
- ・弥富市子ども会連絡協議会 ― 役員会等及び各種行事開催協力

(3) 戦没者追悼式受託事業

戦没者遺族らとともに『戦没者追悼式』を開催し、戦没者を偲び、平和を誓った。

- ・8月6日（火） 十四山スポーツセンター 約75名参加

2 敬老事業

(1) 敬老会受託事業

80歳以上の方対象に『敬老会』を開催し、長寿を祝った。（対象者3,773名）

- ・9月5日（木） 長島リゾート 湯あみの島（桑名市） 700名参加

(2) 金婚式受託事業

金婚を迎えられたご夫婦を対象に『金婚式』を開催し、結婚50周年を祝った。

- ・11月3日（日・祝）市総合福祉センター 57組参加／62組申込

3 共同募金配分金事業

(1) 高齢者福祉活動事業

弥富市民生委員協議会の協力を得て、66歳以上の一人暮らし高齢者を対象に、『ふれあい昼食会』を開催した。

《市全体》

- ・7月22日（月） 市総合福祉センター 247名参加

《地区別》

- ・10月16日（水）白鳥学区 白鳥コミュニティセンター 42名参加
- ・10月17日（木）大藤・栄南学区 農村環境改善センター 22名参加
- ・10月21日（月）弥生学区 市総合福祉センター 92名参加
- ・11月18日（月）十四山地区 十四山総合福祉センター 31名参加
- ・11月19日（火）桜・日の出学区 市総合社会教育センター 79名参加

(2) 障害児者福祉活動事業

ア 心身障がい児機能回復訓練

- ・8月25日（日） 滋賀農業公園 ブルーメの丘（バイキング・アイスクリーム作り体験）
黒壁スクエア散策 25名参加（付添含む）

イ 心身障がい者機能回復訓練

- ・3月5日（木） 八つ橋庵とししゅうやかた（生八つ橋手づくり体験）
京都水族館（見学） 74名参加予定（付添含む） 中止

(3) 母子父子福祉活動事業

母子・父子家庭社会見学

- ・ 8月25日(日) 滋賀農業公園 ブルーメの丘(バイキング・アイスクリーム作り体験)
黒壁スクエア散策 22名参加(付添含む)

(4) 児童青少年福祉活動事業

児童、生徒会の育成を図るため、学校募金実績額に応じて、配分金を交付した。

(5) ボランティア活動育成事業

ボランティアセンターを設置し、積極的な広報活動により市民のボランティアに対する理解を深めるとともに、ボランティア育成援助や養成講座を行った。

ア ボランティア団体・ボランティア登録

11グループ、登録196名(延べ人数)

イ ボランティア連絡協議会総会、役員会、部長会等開催協力

ウ ボランティア講座開催

- ・ 9月15日(日) 市総合福祉センター 会員・一般23名参加
各ボランティアグループの紹介、交流サロン、ブース出展

エ 西尾張ブロックボランティアフェスティバル

『笑顔』『喜び』『感動』発見フェスティバル』

- ・ 12月1日(日) 犬山市エナジーサポートアリーナ 来場者数 約800名
ブース出展、福祉施設出店など

(6) 福祉育成援助事業

ア 市内の学校が行う福祉関係事業を支援し、社会福祉に関する実践学習の機会として、車椅子、視覚障がい者ガイドヘルプ、手話、点字、音訳を体験する『福祉実践教室』を実施した。

- ・ 5月29日(水) 7月3日(水) 弥生小学校 5年生 78名参加
- ・ 6月25日(火) 10月8日(火) 日の出小学校 4年生 81名参加
- ・ 7月4日(木) 白鳥小学校 5年生 49名参加
- ・ 9月10日(火) 栄南小学校 5、6年生 35名参加
- ・ 10月4日(金) 十四山東部小学校 4年生 26名参加
- ・ 10月9日(水) 10月16日(水) 桜小学校 4年生 67名参加
- ・ 10月30日(水) 大藤小学校 4年生 33名参加
- ・ 11月5日(火) 弥富中学校 1年生 202名参加
- ・ 11月6日(水) 弥富北中学校 1年生 150名参加
- ・ 11月14日(木) 十四山中学校 1年生 47名参加
- ・ 11月26日(火) 十四山西部小学校 3、4、5、6年生 93名参加
- ・ 12月5日(木) 海翔高等学校 1、2年生 25名参加
- ・ 12月10日(火) 大藤小学校 5、6年生 48名参加

イ 学校と協働し、『ふくし学習プログラム』の作成に取り組んだ。

- ・ 「障がい者福祉」や「高齢者福祉」といった対象化された福祉の学びではなく、児童自身も生活を送るこの弥富で毎日のあたりまえの暮らしを地域住民の話を聴くことや、交流を通して学ぶ取り組みを行った。『ふくし』は自身を含めた全ての人が対象である福祉観を意識したプログラムの形成に取り組んだ。

(7) 災害ボランティアセンター事業

地域との協働による災害復興体制の基盤整備に向けて、災害ボランティアセンターの周知を図った。

4 歳末たすけあい配分金事業

(1) 歳末たすけあい事業

福祉映画会『人生フルーツ』上映

人に優しいまちづくりと社会参加の契機、市民の福祉への関心を高め、歳末たすけあい募金による相互のたすけあい意識の向上を図った。

・12月8日(日) 市総合社会教育センター 多目的ホール 326名参加

【在宅福祉サービス推進部門】

1 居宅介護支援事業所

[弥富市社会福祉協議会なでしこ指定居宅介護支援事業所・十四山居宅介護支援事業所の開設及び運営]

(1) 居宅介護支援事業

ア 居宅介護支援事業

要介護状態及び要支援状態にある高齢者に対し、適正な指定居宅介護支援サービスの提供を行った。

【利用実績 (要介護度別)】

なでしこ居宅	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
利用者数	1名	2名	13名	14名	17名	6名	7名	5名	65名

十四山居宅	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
利用者数	0名	8名	21名	17名	18名	5名	5名	2名	76名

イ 要介護認定調査受託事業

要介護認定調査を行った。[調査件数 ; なでしこ居宅・28件 ; 十四山居宅・146件]

ウ 地域包括支援センター受託事業

弥富市地域包括支援センター北相談窓口、南相談窓口の受託

高齢者が住み慣れた地域で、安心してその人らしい生活を継続するためにはどのような支援が必要かを把握し、適切なサービス機関又は制度の利用を促す等の支援を行った。

【年間実績 対象区分別】

なでしこ居宅	相談件数	民生委員協議会定例会出席	地域ケア会議出席
	37件	10回	11回

十四山居宅	相談件数	民生委員協議会定例会出席	地域ケア会議出席
	92件	10回	11回

2 訪問介護事業所

[弥富市社会福祉協議会なでしこ指定訪問介護事業所の開設及び運営]

(1) 訪問介護事業

ア 訪問介護事業

要介護老人等に対し、訪問介護サービス等の提供を行った。

【利用実績 (要介護度別)】

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
利用者数	1名	12名	13名	16名	6名	6名	6名	60名
訪問回数	103回	655回	343回	959回	267回	361回	535回	3,223回

イ 弥富市介護予防・日常生活支援総合事業

介護予防・生活支援サービス事業、訪問型サービスの実施
要支援者へのヘルパー派遣を行った。

[利用者数；13名、訪問回数；758回、総合事業対象者；1名52回]

(2) 居宅介護等事業

ア 居宅介護事業

身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者及び児童に対し、居宅介護サービスの提供を行った。

【利用実績（区分別）】

	身体障がい者	知的障がい者	精神障がい者	同行援護	児 童	計
利用者数	11名	4名	6名	4名	1名	26名
訪問回数	1,019回	273回	403回	67回	45回	1,807回

イ 移動支援事業

身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者及び児童に対し、移動介護サービスの提供を行った。

【利用実績（区分別）】

	身体障がい者	知的障がい者	精神障がい者	児 童	計
利用者数	3名	5名	1名	0名	9名
訪問回数	74回	93回	45回	0回	212回

(3) ホームヘルプサービス事業

ア ホームヘルパー派遣受託事業

介護保険法の規定による要介護認定又は要支援認定を受けた方以外で必要な家庭に対して、身体介護及び家事援助等を行えるよう体制を整えた。

イ ホームヘルプ（自費）事業

自費によるホームヘルパーの派遣を行った。

[利用者数；2名、訪問回数；12回]

【福祉サービス利用支援部門】

1 相談支援事業所

[弥富市社会福祉協議会なでしこ指定障害者相談支援事業所の開設及び運営]

(1) 相談支援受託事業

ア 相談支援事業

身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者、難病等及び児童に対し、相談支援を行った。

【支援方法（延べ件数）】

訪 問	325件
来 所 相 談	199件
同 行	69件
電 話 相 談	764件
電子メール	6件
個別支援会議	51件
連絡調整	72件
そ の 他	20件
合 計	1,506件

【相談者（延べ件数）】

本 人	843件
家 族	376件
職 場	24件
作 業 所	84件
学 校	10件
保 育 所	4件
行 政	53件
関 係 機 関	342件
そ の 他	22件
合 計	1,758件

【相談実績（区分別）】

	身体障がい者	知的障がい者	精神障がい者	難病等	児童	計
利用者数	22名	44名	105名	24名	34名	229名

イ 障害支援区分認定調査受託事業
障害支援区分認定調査を行った。

	身体障がい者	知的障がい者	精神障がい者	児童	計
利用者数	15名	20名	41名	0名	76名

ウ 海部南部圏域障害者地域自立支援協議会関係事業
障害者地域自立支援協議会等に参画した。

運営会議	全体会	専門部会	海部圏域会議	地域ケア会議
11回	1回	20回	1回	11回

エ フリースペース『なごみの会』開催

- ・ 5月25日（土） 市総合福祉センター 17名参加（茶話会）
- ・ 7月27日（土） // 台風接近により中止
- ・ 9月28日（土） // 24名参加（茶話会）
- ・ 11月30日（土） // 28名参加（豚汁）
- ・ 1月25日（土） // 28名参加（茶話会）
- ・ 3月28日（土） // 新型コロナウイルスにより中止

オ『障がい者スポーツ交流会』開催

- ・ 10月6日（日） 市総合福祉センター 風船バレーボール

2 成年後見受託事業

(1) 成年後見事業

ア 成年後見制度に関する弁護士相談

毎月第1水曜日、市総合福祉センターで実施
相談件数 25件

イ 成年後見制度普及啓発講演開催

- ・ 令和2年2月2日（日） 市総合福祉センター 研修室 38名参加

3 自立支援事業

(1) 日常生活自立支援受託事業

日常生活自立支援事業

認知症高齢者・知的障がい者・精神障がい者等の判断能力が十分でない方のために、福祉サービスを利用する際の援助や日常的な金銭管理、書類等の預かりサービスを行った。

【利用実績（累計）】

	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	計
契約者数	3(10)名	1(5)名	0(5)名	4(20)名
相談・支援件数	660件	274件	237件	1,171件

(2) 生活困窮者自立支援受託事業

生活困窮者自立支援事業

生活困窮者の自立の促進に関し、包括的な支援を行う相談支援窓口として『生活自立支援センター』の運営を行った。

	前年度から 引続き支援	平成 31 年度 新規			総 数
		初回のみ支援	継続支援	計	
利用者数	22名	10名	37名	47名	69名

【施設福祉部門】

1 就労継続支援事業B型

『チャレンジハウス弥富』の指定管理を受け、経営した。

就労の機会を通じ、生産活動にかかる知識や能力の向上を図った。

機能回復訓練や生産活動、交流会等の実施及び参加

[令和2年3月31日現在、利用者数；16名]

2 地域活動支援センター

『地域活動支援センター十四山』の指定管理を受け、経営した。

創作活動や生産活動、交流会の実施及び参加

[令和2年3月31日現在、利用者数；11名]

〔 赤い羽根共同募金 〕

10月1日から3月31日まで、区長・区長補助員を通じた『戸別募金』、弥富市商工会法人部の協力による各種事業所を対象とした『法人募金』、理事・評議員・女性の会等の協力による『街頭募金』、市内の小中学校等で『学校募金』及び金融機関窓口等での『設置募金』等を実施した。

種 別	募 金 額 (単位 ; 円)
戸 別 募 金	2, 288, 049
街 頭 募 金	88, 245
イ ベ ン ト 募 金	36, 578
職 域 募 金	22, 342
学 校 募 金	124, 772
設 置 募 金	133, 657
法 人 募 金	68, 600
グ ッ ズ 募 金 等	99, 706
歳末たすけあい募金	42, 600
募金計	2, 904, 549
繰越金	8, 126
自販機 (県直接)	43, 921
総 計	2, 956, 596